

玉川町会 70年の歩み



玉川町会

平成14年11月発行

玉川町会 70年の歩み

玉川町会の記念すべき70周年を迎え、わが町会のこれまでの歩みを回顧するとき、それはまさに昭和の歴史であり、現代日本・近代東京へと発展するプロセスそのものである。

昭和7年10月、東京市の区域が拡張し世田谷区が誕生。玉川町会が発足する。それまでは東京府江原郡玉川村の一部であった。発足時の町の人口は、約1000人、世帯数は200余である。

初代町会長は榎本福三会長であった。玉川の清流は水量豊かで鮎がおどり、三業が賑わいをみせていた。当時、地域の名所明治大学のプールからは続々とオリンピック選手が選出された。

昭和 7年(1932) 7月 第10回オリンピック・ロサンゼルス大会。上海 事変、五・一五事件が発生した年。

昭和10年(1935) 4月 **2代会長に矢藤鉄五郎会長**が就任する。

昭和11年(1936) 巨額な神輿が購入される。現今、町会の貴重な財産である。この年2月、二・二六事件が起きている。

昭和12年(1937) 4月 **3代会長に森誉一会長**が就任する。この年7月日中戦争の発端となった蘆溝橋事件、8月には第二次上海事件……。日華事変が勃発……。応召兵の見送りや、遺骨の出迎えが急増し、千人針や慰問袋が盛んに作られた。



昭和13年(1938) 昭和11年7月、IOCは第12回オリンピック東京大会を決定したが国際関係の悪化により延期となった。

昭和14年(1939) 4月 **4代目会長に中島忠治郎会長**が就任する。5月にノモハン事件が発生。9月に第二次世界大戦が勃発。

昭和15年(1940) 9月 日独伊三国同盟締結。

11月 紀元二千六百年記念の祝賀行事が挙行された。地域では京西小学校の分校として、現在の地に二子玉川学校分教場が開校した。

昭和16年(1941) 12月

日本軍がハワイ真珠湾を空襲、太平洋戦争が勃発する。

昭和17年(1942) 4月

現在の二子玉川小学校が二子玉川国民学校として独立した。この月、米軍が日本本土を初空襲、この頃から社会情勢は悪化の一途をたどり、タバコは配給制、女性はモンペ姿となり、第一次学徒動員が始まる。日本は戦争の泥沼へと突入してゆく・・・



昭和18年(1943) 4月

2期4年間の任期をはたした中島忠治郎会長が引退され、**5代会長に平田藤吉会長**就任。この年の7月、東京都制が施行された。太平洋戦争はますますエスカレート、東京大空襲が激烈となる。学童の疎開がはじまり、二子玉川国民学校の学童、約300人、長野県に疎開する。日本国中が激戦下に衣・食・住すべてに難渋を強いられた大変な時期であった。

昭和20年(1945) 8月

周知のとおり、広島と長崎に人類史上初の原爆が投下された。日本はポツダム宣言を受諾し、太平洋戦争はようやく終結する。いま史実をふりかえる時、昭和6年の満州事変以来実に15年間の長期戦争であった。戦後混乱の一時期、GHQ指令により町会名称を使わず「玉親会」と称していたが、**六代町会長に森誉一会長**がカムバックしている。流行語に「ピカドン」「一億総ざんげ」など。

昭和21年(1946) 11月

新憲法が公布され、農地改革がはじまる。新教育体制が決定し、男女共学制、六三三制がスタートした。

昭和23年(1948) 7月

国民の祝日決定(元旦、成人の日、春分の日、天皇誕生日、憲法記念日、こどもの日、秋分の日、文化の日、勤労感謝の日)。瀬田中学校が創立された。



昭和25年(1950)

年齢の数が満年齢となる。この年6月に朝鮮戦争が発生している。いわゆる、「糸へん」「金へん」景気が到来、日本の高度経済成長のスタートであった。この年の国勢調査で、東京都の人口は628万7500人。世田谷区の人口は40万8226人となっている。流行歌は「東京キッド」(美空ひばり) 流行語は「おおミステーク」。



昭和26年(1951) 4月 7代町会長に池田宗治会長が就任する。8月からラジオの民間放送が始まっている。
10月 電力不足が深刻化。

昭和27年(1952) 7月 第15回オリンピック、ヘルシンキ大会に日本復帰。

昭和29年(1954) 休止していた二子玉川園が再開する。池田宗治会長は3期6年間、町会の運営に精励されるが、この時期に特筆すべきは、町会員の永年の悲願であった玉川町会会館の建設であった。資金問題等々筆舌に尽せぬ苦勞の結果、ようやく会館建設工事は着工の運びとなる。

昭和32年(1957) 4月 8代町会長に平田藤吉会長が、再び町会長となる。

10月 ソ連の人口衛生スプートニク第1号打ち上げに成功(宇宙時代開幕)。

昭和33年(1958) 9月 台風22号が襲来、東京都の被害は甚大であった。玉川町も「治太夫堀」(現丸子川)の増水により玉川4丁目を中心に水害は大であった。

昭和34年(1959) 町会員待望の玉川町会会館が完成、落成式典が行なわれた。

4月 皇太子と正田美智子さんの結婚式。

9月 伊勢湾台風が明治以来最大といわれる被害をもたらした。



昭和35年(1960) 4月 **9代町会長に新倉武次会長**が就任する。この年に住宅公団二子玉川団地完成、300戸の入居がはじまる。

7月 第17回オリンピック、ローマ大会で日本体操が活躍。

昭和36年(1961) 玉川町会30周年記念式典と、町会大運動会が盛大に挙行された。

昭和38年(1963) 玉川地区初の銀行として、富士銀行玉川支店が開行している。ケネディ米大統領が暗殺された年でもある。

昭和39年(1964) 10月 第18回オリンピック東京大会が世界の注目のなか、華々しく開催された。(参加94か国、選手5541人。日本の金メダル16個)。カラーテレビが大普及し、東海道新幹線が営業を開始している。

昭和41年(1966) 砧ゴルフ場跡地が都民に開放され、ファミリーパークとなる。

昭和43年(1968) 7月 住居表示が実施され、鎌田町の一部が玉川3丁目に編入された。この年の11月、立派な玉川神社新社殿が落成する。

昭和44年(1969) 玉川線・砧線が廃止となる。明治40年、渋谷ー二子玉川間の開通以来、玉電の愛称で親しまれ地域住民に62年間利用されたが、その使命を閉じた。この年の11月、日本最大ともいわれた玉川高島屋S・Cがオープンする。二子玉川振興対策協議会の施策により、12月玉川・二子玉川両商店会地域に、水銀装飾・防犯街路灯170基が新設置された。東名高速道路が全通し、米アポロ11号が人類初の月面に着陸成功した年でもある。

昭和45年(1970) 3月 日本万国博覧会が開幕、テーマは「進歩と調和」の年である。12月東急ストアーがオープン。この年の国勢調査で、世田谷区の人口は、78万7304人となっている。





- 4月 地域ドクターとして地元の人々から慕われていた高橋泰光先生が医学博士号を受領され、新倉武次会長をはじめ、多数の有志が発起人となり、「泰仁会」が発足した。
- 昭和46年(1971) 5月 身延山関東別院本堂全焼。
佐野保房区長のもと「緑と太陽の文化都市」をめざして、健康都市宣言をしている。6月には沖縄返還協定もこの年調印された。
- 昭和47年(1972) 2月 札幌冬期オリンピックが開催された(鳥人・笠谷らが活躍)。同月、連合赤軍による浅間山荘事件が発生した。
世田谷区中央卸市場が開場。9月には田中首相が訪中し日中国交正常化が行われた。
- 昭和48年(1973) 1月 ベトナム和平協定調印。
特筆すべきは世界経済を危機状態に陥れた第一次石油ショックである。諸物価が高騰し、わが国の高度経済成長に終止符が打たれた。
- 昭和49年(1974) 1月 悲しむべきは、7期14年間、町会長として地域社会の一大変貌のとき、町の発展に敏腕をふるい貢献された現職・新倉武次会長の逝去であった。町会員の哀悼の念は名状し難く、矢内知一葬儀委員長のもと寒い正月の末、たくさんの会葬者によりしめやかに葬儀がとり行われた。
会長入院中より、矢内知一副会長が鈴木好友副会長と協力して、町会長代理を務める。
- 4月 **10代町会長に長崎孫七会長**が推挙される。
- 昭和49年(1977) 7月 二子玉川スポーツ少年団を町ぐるみ、学校ぐるみで設立(野球・サッカー・卓球・バレーボール・ソフトボール)。

待望の新玉川線が開通。昭和39年起工以来、13年の歳月を要した。
この年の10月二子玉川振興対策協議会が、現在のシンボル街路灯127基新設置。

- | | | |
|-------------|-----|--|
| 昭和53年(1978) | 10月 | 「楽しいまち・健康なまち・協力のまち玉川」をテーマに、第1回の玉川町大運動会が開催された。 |
| 昭和54年(1979) | 10月 | 長崎町会長の並々ならぬ努力に加えて、大場啓二区長の協力を得、懸案の公益施設二子玉川地区会館が完成した。秋には第2回町会大運動会が、晴天のもと開催される。 |
| 昭和55年(1980) | 5月 | 総会で、長崎孫七町会長が再任される。 |
| 昭和56年(1981) | 4月 | 玉川町会は、輝く50周年を迎えたのである。本年8月現在、玉川町の人口は9325人・世帯数は3905世帯である。未来に向かい、玉川の秩序ある健全な発展を願望し、歴代会長はじめ、それぞれの役員・会員各位が地域愛と情熱を傾注し、奉仕の精神で玉川町会の前進に奇与された積年の多大なる功績に深く感謝し、玉川町会50年の歩みを回想する。 |
| 昭和57年(1982) | 5月 | 玉川町会定期総会を開催(於・町会会館)出席者69人。長崎孫七会長が勇退、 11代町会長に矢内知一 会長が推挙される。併合して1丁目会長高橋貞雄氏・2丁目会長池田米蔵氏・3丁目会長川辺安治氏・4丁目会長松本三郎氏がそれぞれ選出される。この夏玉川・二子玉川両商店会共同主催による第1回二子玉川盆踊り大会(太陽と緑と水)が盛大に挙行される。この年2月日航機羽田沖に墜落。6月東北新幹線・11月上越新幹線が開業。7月北九州西北部に集中豪雨、長崎市では19時から22時に315ミリを記録。 |
| 昭和58年(1983) | 4月 | 「太陽と緑と水と花みず木の街二子玉川」をテーマに、「第1回二子玉川花みず木フェスティバル」が、盛大に挙行され、地域PRに大きな成果をあげた。東京ディズニーランドが開園。ロッキード事件の田中角栄被告に懲役4年追徴金5億円の判決。 |
| 昭和59年(1984) | 4月 | 第2回二子玉川花みず木フェスティバルが盛大に挙行される。8月、地域両商店街主催による盆踊り大会実施。「二子玉川兵庫島」が建設省主催による「あなたが選ぶ多摩川八景」に世田谷区で唯一の入選「二子玉川花みず木通り」が世田谷区界限に入選。尚、二子玉川郷土史研究会(現二子玉川郷土史会)が「二子玉川地域史蹟めぐり」の大マップを和紙にて製作する。 |



- 8月 ラブリバー（ボランティア団体）主催、「多摩川灯籠流し」が行われる。
この年3月「怪人21面相」グリコ事件発生。誘拐された江崎勝久社長は自力で脱出。7月第
23回オリンピック・ロサンゼルス大会（柔道の山下泰裕、体操の具志堅幸司らが金）9月森
永製菓脅迫事件がある。10月、インド・ガンジー首相がシーク教徒の凶弾で死去。11月世
田谷区で地下電話ケーブル火災あり9万回線がまひした。
- 昭和60年(1985) 4月 第3回二子玉川花みず木フェスティバルが、各界各方面の協力により例年にまして盛大に挙
行された。プロ野球日本シリーズで阪神タイガース初優勝。流行語「トラキチ」「パフォーマンス」
「新人類」。
この年8月日航ジャンボ機墜落（520人死亡、女性4人が奇跡的生存）
- 昭和61年(1986) 2月 長寿世界一の泉重千代さん死去（120歳）
- 3月 4年ぶり国勢調査行われる。玉川町世帯数は4302世帯。人口
は男子4919人、女子4779人、合計9683人であった
（3月31日現在）。
- 4月 アイドル歌手の岡田有希子が自殺（18歳）、青少年の
後追い自殺続出。
- 5月 世田谷区植樹祭が砧公園にて行われた。日本赤十字社費増強運動に寄せられた募金が、55万
296円の大台にのる。
- 6月 玉川町会定期総会において、矢内知一町会長任期2期4年の功労を残し勇退、後任の**12代町
会長に吉岡参夫氏**を推薦し、推挙された。
- 7月 川崎市制記念花火大会にあたり。1丁目河川敷に玉川町会警備本部を設け警備にあたる。
- 11月 伊豆大島三原山209年ぶりに大噴火。
- 昭和62年(1987) 3月 安田火災がロンドンの競売でゴッホの「ひまわり」を約53億円で落札し話題になる。
- 7月 石原裕次郎死去。



- 8月 消防操法大会に於いて、芳賀孝分団長指揮の許に第七分団が見事優勝。
同月東京高裁、多摩川水害訴訟で国の管理ミスを否定、住民側逆転敗訴。
- 9月 中秋の名月を観賞する会が初めて開催された。
第5回玉川町会大運動会が盛大に開催される(於・二子玉川小学校)。
又、この年は永年の懸案であった、文化的に価値ある「若山牧水の詩碑」の建立が二子玉川郷土史会の努力でゆかりの兵庫島に建立された。区長はじめ内外より牧水ファンが多数参集して除幕式が挙行された。ちなみに「多摩川の砂にたんぼぼ さくころは われにも想う人のあれかし」とは、若き頃の牧水が初恋を詠んだものであり、書は長子、若山旅人先生の筆になる。地域に自慢になるものがまた一つ増えたことになる。
流行歌では「命くれない」が大ヒットした。
- 昭和63年(1988) 6月 役員選出で、1丁目会長川辺寛氏、2丁目会長池田米蔵氏、3丁目会長川辺安治氏、4丁目会長鈴木和夫氏がそれぞれ選出された。
- 9月 昭和天皇ご容態悪化、国事行為は全面的に皇太子に委任。「自粛」が流行語に。
- 10月 秋の全国防犯運動の一環として「玉川防犯協会青年部結成式」に参加。
瀬田玉川神社例大祭の式典は例年どうり挙行、昭和天皇ご病氣平癒祈願。神輿・太鼓・山車は自粛中止と決まる。
- 平成元年(1989) 1月 昭和天皇崩御。年号が昭和より平成に改められる。
- 2月 昭和天皇の大葬の礼に164か国、28国際機関の代表が参列。氷雨降る寒い1日であった。
- 6月 美空ひばり死去(52歳)。
- 平成2年(1990) 4月 兵庫島公園にて「花いっぱい運動」が行われた。
- 6月 統一美化キャンペーン「ゴミゼロデー」実施。
各丁目役員改選は、各氏留任となる。
- 10月 平成2年度、国勢調査実施。玉川町世帯数は4245世帯。人口男子4512人、女子465

3人、男女合計9165人である（平成3年3月31日現在）。

- 11月 玉川消防署・玉川防火協会・世田谷区役所玉川支部防災訓練を行った。訓練会場は東京学芸大学付属小学校校庭。吉岡町会長以下11人、9号ポンプ隊員参加する。
平成天皇の即位の礼に158か国、2国際機関の代表が出席した。
流行語に「バブル」「アッシー君」「ぬれ落ち葉」。
- 平成 3年(1991) 9月 世田谷区総合防災訓練参加、会場は区立深沢小学校、吉岡参夫町会長他6名参加。
「第6回玉川町会大運動会」が二子玉川小学校において開催された。
この年、「二子玉川東地区再開発」の問題提起が話題となる。
長崎県、雲仙・普賢岳が噴火で火砕流が発生し死者33人を確認したのもこの年である。
流行語に「・・・じゃーあーりませんか」「補填」などの流行語を生んだ。
- 平成 4年(1992) 5月 3期6年の任期を終えて吉岡参夫町会長が辞任。後任の**13代町会長に松本三郎氏**が満場一致で推挙される。同月、松本町会長の施政方針として各丁目会長に副会長を委嘱、従来の理事会を丁目会長会議と是正、町会運営を図ることに。
- 9月 東京都と世田谷区の合同防災訓練が行われ、松本町会長以下103人参加。
この年、二子玉川小学校が創立50周年を迎え玉川町あげでの記念式典を盛大に挙げる。
当時の校長鮎川澄子先生が郷土史会より寄贈された自然石に「共に生きる」と、見事な字で刻まれたのが印象に残る。
「サザエさん」でおなじみの長谷川町子さんが72歳で死去、隣の桜新町に住んでおられたが、没後町興しに大いに役立てられている。
- 平成 5年(1993) 7月 玉川町会盆踊り大会が復活された。町会員新名簿が作成され無料で配布される。
米の作況指数は75の戦後最低と判明、タイ米6000トンが輸入された。
田中角栄元総理大臣死去（75歳）。
- 平成 6年(1994) 5月 町会長に松本三郎氏が再選さる。1丁目会長に川辺義高氏が選出され、2・3・4丁目会長は留任。
- 7月 1・2丁目開発事業をテーマに、二子玉川商店会館において「街の勉強会」が開催される。
玉川町会主催「盆踊り大会」が町会役員、青年部、日赤婦人部の協力により行われた。夜店も多数出店して大いに賑わった一夜であった。

アメリカのスペースシャトル「コロンビア」が15日間の宇宙飛行に成功、7人の飛行士の1人が初の女性である向井千秋さんである。近年にない快挙であった。

9月 毎年祝い品を贈る玉川町会員敬老者（79歳以上）は、計648人であった。
流行語「すったもんだがありました」は、ここでは詳細を省いたが6月の松本サリン事件や10月北海道東方沖地震も含めて当時の多事多難の世相をあらわしているが、大江健三郎ノーベル文学賞受賞のニュースなども。

平成 7年(1995) 1月 この年明けて正月早々17日未明、阪神・淡路大地震が襲い、死者6308人、負傷者は3万6000人の大被害を出す。玉川地域からは、個々に善意ある義援金が多く集まり、機関を通して納められた。町会では神輿新造の議題が役員会に提出された。

3月 東京の営団地下鉄車内で猛毒「サリン」による中毒事件が発生し、死者12人、重軽傷者5500人を超えた。後に「オウム真理教」の犯行と判明、他にもオウムによる凶悪な犯罪が続々と明るみに出され、教祖を始め多数の容疑者が検挙された。とにもかくにも暗い1年であった。

平成 8年(1996) 4月 春の交通安全1000人街頭配置に午前9時から交通部長他10人参加（瀬田交差点）町会長に松本三郎氏が3期目に再選された。4丁目会長に大河内源市氏が選出され、1・2・3丁目会長は留任。

7月 堺市小学校での給食で、「0157」食中毒6031人に。同月アトランタ・オリンピックで、日本は金3、銀6、銅5を獲得。

8月 「男はつらいよ」のわれらの寅さんこと、渥美 清さん死去（68歳）。

10月 新造神輿完成披露パーティーが富士観会館にて開催された後、新神輿は高島屋SC南館1階プラザに展示される。
この年は、瀬田・玉川神社の大祭に新神輿が町内を渡御、好天にも恵まれ大いに賑わった。

平成 9年(1997) 6月 ゴミゼロデー実施。

8月 ジュネーブの民間調査機関の発表によると、世界最大都市の暮らしの難さは、ニューヨークを100として東京167.57で1位。

- 9月 玉川町会敬老者に祝い品を贈る（75歳以上）1丁目61人、2丁目118人、3丁目117人、4丁目159人、計455人。
- 平成10年(1998) 10月 町内空き缶拾い実施。
長野新幹線「あさま」開業。
- 2月 長野冬季オリンピック開催（スピードスケート500mの清水宏保、モーグル里谷多英らが金メダル）。郵便番号が7桁になる。
- 4月 3期にわたり多大な功績を残し、松本三郎会長が勇退し、後任に**第14代町会長鈴木和夫氏**が選出され、就任した。
兵庫島公園内には水洗トイレがオープンしたが河川敷では初めてのことである。
全長3911mの世界最長の明石海峡大橋が開通する。
- 9月 懸案の駐輪場が246号バイパス下にオープン（平置き・1022台）。
100歳以上の老人、全国で1万158人に。
- 平成11年(1999) 4月 現在の玉川町居住者数は男子4404人、女子4588人、計8992人、世帯数は4301。
- 5月 鈴木町会長が体調を崩し、**大河内源市4丁目会長が町会長代行**を委嘱する。
兵庫島公園内には障害者用スロープ「風のこみち」オープン。角界では大関武蔵丸が外国人2人目の横綱に。
- 平成12年(2000) 3月 地下鉄日比谷線中目黒で脱線衝突事故が起こり5人死亡。
- 4月 任期に伴う次期町会長の候補者がなく、**第15代町会長松本三郎氏**が満場一致で再任され、副会長に池田米蔵氏・芳賀孝氏が新機構の下に新しく着任した。
- 6月 「二子玉川東地区市街地再開発」都市計画決定。
- 7月 三宅島の雄山噴火、以後も噴火が続き9月、三宅村長が全島民に避難命令。
- 9月 シドニー・オリンピック。日本の金メダルは柔道の田村亮子・マラソンの高橋尚子ら計5個と奮闘した。

平成13年(2001)

- 4月 放置自転車一斉撤去に参加。
- 6月 消防操法大会に於いて、大原義明分団長指揮の許に第七分団が見事優勝を飾った。
- 6月 「オウム真理教（現アレフ）の世田谷進出に反対し、国による抜本的解決を求める」署名活動を実施。
- 8月 新町会名簿配布。
- 9月 東地区再開発に伴う会館権利変換の説明会が開かれる。
玉川町会敬老者（満75歳以上）に祝い品を贈る。
秋の交通安全の一環として玉川1000人パワー作戦参加、246号線両側歩道にて交通安全のPRを行う。
緑化地区の推進（花いっぱい運動）二子玉川小学校正門横に花壇を造り四季折々の草花（約800本）を植樹。商店街、町会の皆さんが管理している。
米国、ニューヨーク・マンハッタンに同時多発テロが起り、世界貿易ビル2棟とも数時間で崩壊し、死者・不明者5000人以上。米国は「事件ではなく、戦争である」と断じた。世界平和の夢は再び破れ去った。

平成14年(2002)

- 4月 健康不調で辞任の意向が強かった、**松本町会長**は理事会満場の依頼を受けて留任となる。
- 5月 サッカー・ワールドカップが、日・韓共同主催国として行われ日本中が大いに沸きに沸いた。
- 8月 真夏日56日は気象観測史上初めてであり、世界各国でも異常気象で大被害を受ける。
- 9月 長年の懸案であった日朝関係の改善に向かい小泉首相が自ら訪朝し、金正日総書記と会談し拉致事件が明らかになった。
- 11月 この年は、玉川町会発足70年の記念すべき節目に当たり、記念事業の一環として「玉川70年の歩み」・写真集「追憶の断片」が記念出版された。

玉川町会は、ここに輝く70周年を迎えたのである。本年4月1日現在、玉川町の人口は、9092人・世帯数は4640世帯である。

私たちは、自分の住む国や町に対し全く関心がないはずはないし、それなりの不満もそこそこに生まれてくるものです。しかし、その不満や批判といったものは多少の愛着がその国や町にあるからこそ出てくるもので、無関心の中からは出てくるはずはありません。玉川1丁目・2丁目・3丁目・4丁目という町に住み、そこに根をおろした時から無関心でいられなくなり、何かと批判の対象になってくるのではないのでしょうか。

単一民族の国といわれている日本にとって、相互扶助の心、隣人の足りない部分を補い合う精神が、互いを良く知り、理解することにつながり、結果として国全体の平和と安全を保証しているのではないのでしょうか。

今、日本ほど治安の良い国はないと言われる所以は、小さな単位の村や町がうまく相互扶助の心を維持し続けていることに帰結するのではないかと私達は考えています。

町会というものが、そうした平和と安全を維持するため不可欠な最小の単位だと考えるとき、そこに住む人々のために出来るかぎりの努力をしようと私達は考えるのです。

特に、今後は文化の異なった国々の人達も同じ生活圏で暮らすことが増えてくると思われ、私達の周辺にもその波が感じられまず、「新しい酒は、新しい器に」の言葉に直し、新しい住民の住む町には新しい考えのもとに町づくりが必要になってくるでしょう。そのためにも「古きを訪ねて新しきを知る」必要があるのではないのでしょうか。

正にいま、私達は、古い先達の足跡を辿りながら、新しい道を進もうとしています。末文になりましたが、20年前に「玉川町会50年の歩み」を鋭意創作しました、当時、町会総務の出浦道信ウイン薬局社長に満腔の敬意を表しつつ、以後の20年の歩みについて編纂させて頂きました。（平成14年11月吉日・2002年）

編纂委員一同

